

「エコシティたかつ」普及啓発事業について

1 事業目的

区民一人ひとりが、地球温暖化対策（低炭素社会の形成・温暖化適応策など）や3Rの推進・ごみの分別など、環境問題について考えるきっかけを提供するため、様々な年代の区民をターゲットに、多種多様なイベントで普及啓発活動を行う。

2 概要

各種イベントにおいて、自転車発電体験コーナーを出展し、省エネルギーについて楽しく体験しながら電気の大切さを実感することにより、環境について考えるきっかけを提供し、同時にエコシティたかつのパネル展示や広報物を配布し、エコシティたかつ全体のPRを行う。

3 実績

(1) 高津区子どもフェア（8月31日（日））

国道246号新二子橋下にて、自転車発電によるかき氷づくり体験など。イベント全体の参加者は小中学生と保護者を中心に1500名。ブース来場者は200名。



自転車発電体験

(2) 二子の渡し（11月3日（祝））

二子神社境内にて、自転車発電による電球点灯体験など。イベント全体の参加者は老若男女500名。ブース来場者は100名。

(3) 高津区民音楽祭（11月22日（日））

川崎市民プラザにて、自転車発電によるクリスマスツリー電飾点灯体験など。イベント全体の参加者はシニア世代中心に250名。ブース来場者は150名。

(4) かわさき環境フォーラム・「エコシティたかつ」推進フォーラム（12月7日（日））

溝口駅前キラリデッキ上、円筒分水広場にて、自転車発電による電球・電飾点灯体験のほか、発電した電気を使ったキーボード演奏を含む合奏・合唱によるフラッシュ・モブ風の演出を実施。イベント全体の参加者は両フォーラムでのべ750名。ブース来場者は400名。



自転車発電による電気を使った演奏